

2011年1月21日
東日本旅客鉄道株式会社



「地域再発見プロジェクト」続々進行中！ 上野駅において「いばらき産直市」を開催いたします



「地域再発見プロジェクト」では、1月27日（木）～29日（土）までの3日間、上野駅で茨城県の魅力ある観光資源をイベント、観光PRブース、産直市を通してご紹介致します。

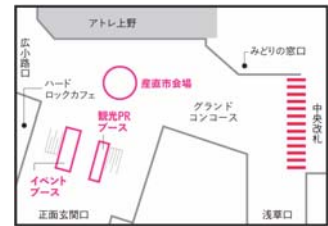
産直市では、農産物生産量第2位を誇る茨城から、その日の朝に採れた新鮮で豊富な種類の野菜や、果物をご用意いたします。また、干し芋や干し納豆などの名産品から伝統工芸品である笠間焼まで取りそろえて販売いたします。

産直市付近では、茨城の魅力ある観光資源のご紹介をする観光PRブースや、地元の太鼓演奏や各地域のマスコットキャラクターも登場いたします。



<「いばらき産直市」開催概要>

- 🐾 開催期間 1月27日（木）～1月29日（土）
- 🐾 開催時間 11:00～20:00
最終日は17:00まで（予定）
- 🐾 出 店 株式会社HOKUSO、木内酒造合資会社、
株式会社サザコーヒー、株式会社幸田商店
財団法人グリーンふるさと振興機構
（グリーンふるさと特産物協同組合）
笠間市（笠間焼協同組合、社団法人 笠間観光協会）
- 🐾 後 援 茨城県
- 🐾 開催会場 上野駅中央改札 グランドコンコース
- 🐾 内 容



<会場MAP>



<会場イメージ>

【産直市】朝採れ新鮮野菜や果物、スイーツ、名産品、お酒など魅力的な商品を厳選販売

【観光PRブース】地元の方々から各地域の魅力を直接伝える情報発信の場

【イベント】各地域の観光PRをはじめ、観光名所クイズ大会や伝統芸能も披露いたします



| | | |
|---------|----------|-------------|
| 林蔵太鼓 | 1月27日（木） | 11:20、14:00 |
| 片野排禍ばやし | 1月28日（金） | 11:00、14:00 |
| 水戸黄門太鼓 | 1月29日（土） | 11:00、14:00 |

上記のイベントは都合により予告無く変更になる可能性があります。

＜産直市のおすすめ商品（天候や仕入れ状況により、変更の可能性がございます）＞



▶ 新鮮野菜・果物・生花

取扱商品一例：白菜、大根、ブロッコリー、生しいたけ、お米、イチゴ、シクラメン など



八千代町、坂東市産
白菜



つくばみらい市
大根



守谷市
紅ほっぺ



坂東市
ガーデンシクラメン

▶ スイーツ

取扱商品一例：ロールケーキ、コーヒー豆チョコ、バウムクーヘン など



「大黒ロール」
大子製菓協業組合

ふんわりしっとりのスポンジで生クリームと常陸大黒を巻きました。どこを切っても常陸大黒が出てくるほど、たっぷり使用しています。
希少価値の高い常陸大黒とは、全国初の黒一色の花豆のことです。日本一大きな黒豆でもあり、茨城県の県北地方（大子町、旧里美村など）でしか栽培できません。



「コーヒー豆チョコ」
株式会社サザコーヒー

モンドセレクション
3年連続金賞受賞商品です。朝日新聞の「失敗しない義理チョコベスト10入り」をしている究極のコーヒー豆チョコです。
写真は、バナナ・ミルク・ビター・イチゴの4種類の味が楽しめる限定商品です。

▶ お酒

取扱商品一例：ビール、梅酒、日本酒、焼酎 など



「Nipponia」
木内酒造
合資会社

その昔、日本のビール麦として栽培された「金子ゴールド」と札幌で開発されたホップ「ソラチエース」。この二つから醸造しました。柑橘系の華やかな香り、深い味わい、切れ味鋭い苦味が特徴の、昔の味わいを越えたビールです。



「木内梅酒」
木内酒造
合資会社

平成21年に日本各地から100歳以上が参加して160銘柄にも及ぶ梅酒が集まる国内最大の梅酒コンテストである「大阪天満天神梅酒大会」で日本一の梅酒という「天下御免」の称号をうけました。他にはないさらりとした旨口の味わいです。



「ピュア茨城
純米大吟醸
風と水」
木内酒造
合資会社

茨城県初の酒造好適米「ひたち錦」を45%まで磨き、さわやかな香気を放つ高品質な茨城オリジナル酵母「ひたち酵母」を使用しました。
仕込水は那珂川水系の井戸水を使用し、華やかな香りと柔らかな風味が特徴です。
平成21年度新酒鑑評会金賞受賞。

▶ 加工品

取扱商品一例：干し芋、干し納豆、コーヒー、常陸秋そば など



「べっ甲ほしいも」
株式会社幸田商店

幸田商店の独自の技術により、べっ甲色に輝く高品質な干し芋を創り上げました。
サツマイモの希少品種である「いづみ種」を限定使用しているため、特有のねっとりとした深い甘味と、食感が味わえます。



「徳川将軍コーヒー」
株式会社サザコーヒー

最後の将軍・徳川慶喜公が飲んでいたコーヒーを史実に基づき再現いたしました。このコーヒーは、外国人使節団を慶喜公がもてなしたときにも振舞われました。
通常のコーヒーよりも焙煎を深めにしており、豊かなコクとコーヒー独特の甘味が特徴です。ミルクとの相性が良いので、カフェオレにいただいても美味しく召し上がれます。

